アセフェート水溶剤 <b>ジェイエース水溶剤</b>	取扱メーカー: 全農 原体メーカー: 興農
成分: アセフェート〔有機リン系 PRTR・1 種〕50.0%	性状:淡青色水溶性粉末 毒性:普通物 消防法:——

### 【品目特性】 .....

- ●有機リン系殺虫剤で、昆虫の神経系のアセチルコリンエステラーゼの活性を阻害し、アセチルコリンを分解できなくするため異常興奮を起こし、やがて死亡する。
- ●殺虫スペクトラムが広く,広範囲の食葉性・吸 汁性害虫に速効的に高い効果を示す。
- ●水溶剤のため、散布液により葉や果実が汚れに くい。
- ●散布後,速やかに有効成分が植物体に吸収されるため、降雨などによる効果の低下が少ない。
- ●有効成分が速やかに吸収,浸透し,長期間殺虫効果を発揮する。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

# 【使用上のポイント】…………

- 2週間以上の残効が期待できるが、害虫の発生量・種類などによって散布間隔を調節する。
- ●アブラムシ類やコナガなどに有機リン剤抵抗性 の発達している地域では、作用性の異なる薬剤と 組み合わせて使用する。

## 【薬効・薬害等の注意】…………

- ●散布液調整後は速やかに使用する。
- ●てんさい及びばれいしょに対して希釈倍数300 倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズル を装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用す る。
- ●さくらに対しては夏期高温時の使用はさける (薬害)。
- てんさいの育苗期の灌注は,薬液が茎葉に残らないように軽く散水( $1 \, \text{m}^2$ 当り $0.5 \, \ell$ )して除去する(薬害)。
- ●共通注意事項 8. 適用作物群に関する注意事項 を参照。

# 【安全対策上の注意】 …………

- ●ミツバチやアブラバチなどの有用昆虫を放飼している場合は使用をさける。
- ●蚕に影響があるので、桑葉にかからないように 注意する。
- ●眼に対して刺激性を有するので、眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに洗眼し、 眼科医の手当を受ける。
- ●共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用 する場合の注意事項を参照。







作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	アセフェートを含む 農薬の総使用回数
か き	カキクダアザミウマ	1500倍	200~ 700ℓ 45日前		2回以内		
	チャノキイロアザミウマ			45日前まで			2回以内
	カキノヘタムシガ						
いちじく	アザミウマ類	2000倍					10
	ハスモンヨトウ	1000~ 1500倍		30日前まで	1回		2回以内
	アオムシコナガ						(定植時までの処理は1[
キャベツ	ヨトウムシ						以内、定権
	アブラムシ類						後の散布は
	タマナギンウワバ						1回以内)
	ハスモンヨトウ						1 110/11/3/
	アオムシ						
はくさい	コナガ	1500倍					1 🗆
	ヨトウムシ						
	アブラムシ類						
レタス	ヨトウムシ	1000∼					
非結球レタス	ハスモンヨトウ	1500倍	100		3回以内		3回以内
7	オオタバコガ	1000倍	100 ~ 300 ℓ				
カリフラワー	ヨトウムシ	100016	300 €	14日前まで		散布	
チンゲンサイみ ずな	アブラムシ類	1500倍		21日前まで	1回		
オクラ	アブラムシ類 フタテンミドリヒメヨコバイ	1000倍 1000~ 2000倍		収穫開始 7日前まで			1回
ほうれんそう	アブラムシ類			30日前まで			
	ネギコガ						
にんにく	アブラムシ類			7日前まで	2回以内		2回以内
やまのいも	ジャガイモヒゲナガアブラムシ			45日前まで	1回		1 🗆
ばれいしょ	ヨトウムシ			30日前まで	2回以内		3回以内
	オオニジュウヤホシテントウ						(植付時の気
			1				理は1回以
	アブラムシ類						内, 植付後
		300倍	25 ℓ				は2回以内
たまねぎ	ネギアザミウマ	1000∼	100∼	21日前まで	5回以内		5回以内
てんさい	ヨトウムシ	1500倍 300倍 1000倍	300 ℓ	- 45日前まで	3回以内		
			25 ℓ				4回以内
	テンサイモグリハナバエ		100 ~ 300 ℓ				(育苗期の落
	テンサイトビハムシ 60~ 100倍	ペーパー				注は1回以	
		60~	ポット1冊	育苗期		灌注	内, 散布は
			当り1ℓ				3回以内)
			$(3 \ell/m^2)$				
茶	チャノキイロアザミウマ	1000~	200~ 400ℓ 第採45日前 まで		1回		
	チャノミドリヒメヨコバイ	2000倍			#4	1 100	
	4 h / n d d E V 1000 -	1000∼				散布	1 🗆
	チャノコカクモンハマキ	1500倍				1	

作物	名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	アセフェートを含む 農薬の総使用回数
だい	ず	アブラムシ類 ハスモンヨトウ			60日前まで	3回以内		3回以内
ごぼ	<i>.</i> j	アブラムシ類	1000倍	100 ~ 300 ℓ	45日前まで	1回		2回以内 (株元散布は 1回以内, 散布は1回 以内)
あ ず		アブラムシ類 ノメイガ類 アブラムシ類			14日前まで	3回以内		3回以内
花き類・観 (ばら,きく	を除く)	アブラムシ類 アザミウマ類						
つばこ	, -	チャドクガ ツツジグンバイ	1500倍					
さく		アメリカシロヒトリ	1500~ 2000倍	200 ∼ 700 ℓ			#1 -1-	
		モンクロシャチホコ	1000∼		発生初期	5回以内	散布	5回以内
ば	Ġ	アブラムシ類	1500倍 1000倍 1000~ 1500倍					
14 9		アザミウマ類		100 ~ 300 ℓ				
		アブラムシ類						
き	<	アザミウマ類						
	マメハモグリバエ オオタバコガ 1000倍	1000倍	;					
たば	: Z	ヨトウムシ タバコアオムシ アブラムシ類	1500~ 2500倍	25∼ 180ℓ	10日前まで	2回以内		2回以内
		スジキリヨトウ		0.3 \( \ell /			1	
芝		シバツトガタマナヤガ	1000倍	$ \begin{array}{c c} m^2 \\ 0.3 \sim 0.5 \\ \ell / m^2 \end{array} $	発生初期	5回以内		5回以内
		シバオサゾウムシ成虫		$\begin{array}{c} 0.3 \sim 1 \\ \ell \ /\text{m}^2 \end{array}$				